

令和5年度（2023年度）事業報告書

（公財）横須賀市産業振興財団は、平成4年11月の設立以来、横須賀市産業交流プラザを拠点として本市産業振興の取り組みを進めてまいりました。

令和5年度は、国・県の支援策も活用しながら市・商工会議所等の関係機関・団体との連携を強化し、既存の中小企業に向けた経営支援、創業者支援及び起業人材育成支援をはじめ当財団の専門性・機動性を発揮して諸事業を展開しました。

今後も、企業の経営革新や創業者成長支援等をはじめとする各種研修事業、交流事業及び相談・アドバイス業務を通じて、本市産業の一層の振興を図るとともに、三浦半島地域の中小企業勤労者の福利厚生への更なる充実に向けた事業を展開します。

1 事業の概要

（1）公益目的事業

ア 産業振興に関する交流会、シンポジウム等の開催（交流事業）

（予算額 1,559,000 円）

支出額 1,553,427 円

（ア）異業種交流グループの活動支援（補助）

企業間連携によって新たな事業起こしを目指す異業種交流グループの活動に対して、活動費の一部を補助するとともに、定例会に随時参加し、情報交換を行った。

- ・横須賀地域研究機関等連絡協議会

（イ）産学連携・産業経済人交流会の開催

企業経営者、技術者、創業者などが情報交換を行うことにより、相互の理解を深め、新たなビジネスチャンスの創出を図るために「ビジネスミーティング」を2回開催した。

【第1回ビジネスミーティング】

- ・期 日 令和5年8月1日（火）
- ・場 所 ヴェルクよこすか（横須賀市日の出町1-5）
- ・主 催 横須賀市
- ・共 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・内 容 横須賀市の ChatGPT 関連の取組の紹介、新たな官民連携の取組の紹介
市内企業等の取組のご紹介、名刺交換会（参加者懇親会）
- ・参加者 43 団体 74 名

【第2回ビジネスミーティング】

- ・期 日 令和6年3月19日（火）
- ・場 所 ヴェルクよこすか（横須賀市日の出町1-5）
- ・主 催 横須賀市
- ・共 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・内 容 横須賀市の取組紹介、オープンイノベーションについて、企業等によるピッチ
名刺交換会（参加者交流会）
- ・参加者 65 団体 92 名

(ウ) 地域を越えたビジネス交流会への参加

県内の5産業振興財団等が市域を越えた企業間の交流を促進するため、それぞれの財団が主催する事業について互いに啓発に努めた。

- ・構成機関 各産業振興財団（神奈川、横浜、川崎、相模原、湘南、横須賀）他
- ・内容 神奈川産業振興センター「令和5年度オール神奈川受・発注商談会2023」後援
神奈川産業振興センター「テクニカルショウヨコハマ2024」後援
神奈川産業振興センター「かながわビジネスオーディション2024」後援
横浜企業経営支援財団「横浜ビジネスグランプリ2024」後援
川崎市産業振興財団「令和5年度かわさき起業家オーディション
ビジネス・アイデアシーズ市場」後援

(エ) 中小企業支援フォーラムの活動支援

製造業経営者が情報共有を図る自主的な活動に対して、運営のアドバイスを行った。

- ・対象 横須賀三浦地区工業経営研究会
製造業の経営者で構成される同研究会において研修会を開催し、情報セキュリティ対策の重要性をテーマにセキュリティ強化の具体的方法などを紹介した。

イ 産業経済に関する研修会、講習会の開催（研修事業）

（予算額 17,043,000 円）

支出額 15,749,630 円

(ア) 産学交流セミナー・フォーラムの開催

横須賀市に立地している企業や大学の知的資産を活用し、産学連携を促進するため、産学交流セミナーを開催して産学官連携の意義を広く周知した。

a 産学交流セミナーの開催

防衛大学校および（公財）横須賀市生涯学習財団の協力を得て市内中小企業の経営の参考となるセミナーを開催した。

- ・期 日 令和6年3月2日（土）
- ・場 所 まなびかん（横須賀市生涯学習センター 横須賀市西逸見町1-38-11）
- ・主 催 （公財）横須賀市生涯学習財団
- ・共 催 防衛大学校・（公財）横須賀市産業振興財団
- ・対象者 企業経営者、技術者及び市民
- ・内 容 講演テーマ「エンタメ作品で描かれる自衛隊変遷史概論」
- ・講 師 防衛大学校 防衛学教育学群 統率・戦史教育室 准教授 相澤 輝昭
- ・参加者 95名

b 産学連携フォーラムの開催

市内中小企業が持つMDF（多軸鍛造）技術によって、純チタンの硬度と粘度を向上させ、歯科学分野における活用・実用を図る研究会を非公開で開催した。

第11回医工連携MDFチタン研究会

- ・期 日 令和5年10月27日（金）
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・内 容 研究成果発表、意見交換等
（MDFと溝ロール圧延の組み合わせによる純チタンの高強度化と組織変化及び低ヤング率のメカニズム解明等）
- ・参加者 16名（市内中小企業、大学教授、大学研究職）

(イ) 新春経済講演会の開催

新聞やテレビで活躍する講師により、激動する日本経済が直面している諸問題を豊富な経済知識で分析し、これからの日本経済の展望について新しい年の経営指針となる講演会を企画したが、総合的な判断により開催を見送った。

(ウ) プログラミング研修の開催

将来の ICT 人材を育成するため、横須賀市内在住・在学の小学生を対象にプログラミング全国大会出場を目指し、横須賀地方大会を開催した。プログラミングスキルのレベルアップを目的としたワークショップの開催と優秀作品の表彰式を実施。

「プログラミングチャレンジ よこすカップ 2023」の開催

【プログラミングワークショップ】

- ・期 日 8/16・8/17・8/23・8/24 計4回
- ・場 所 YRPセンター1番館 会議室1（横須賀市光の丘3-4）
- ・主 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・共 催 （株）横須賀リサーチパーク
- ・後 援 横須賀市、横須賀市教育委員会
- ・協 賛 （株）建新
- ・内 容 プログラミングの基礎を学んだ後、参加者一人一人のレベルに合わせた個別アドバイスを含めたワークショップ
- ・参加者 136名（8/16：33名、8/17：35名、8/23：33名、8/24：35名）
※申込件数：245名

【表彰式】

- ・期 日 令和5年11月18日（土）（作品募集期間：7/1～9/30）
- ・場 所 YRPセンター1番館 YRPホール（横須賀市光の丘3-4）
- ・主 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・共 催 （株）横須賀リサーチパーク
- ・後 援 横須賀市、横須賀市教育委員会
- ・協 賛 （株）建新
- ・運営協力 （株）CA Tech Kids、（株）JTB横須賀支店
- ・内 容 「プログラミングチャレンジ よこすカップ 2023」に応募された15作品を審査し、上位10作品を制作した小学生やその保護者を招き、作品の紹介と表彰を実施
- ・参加者 21名

(エ) 創業セミナーの開催

a 創業セミナー＜特定創業支援等事業＞

創業の意欲を持つ人に対して、創業の心構えや創業に必要なノウハウを系統的に学び、創業支援機関からの創業支援メニュー紹介、移動販売で創業することに関する講演や創業計画書作成手順を学ぶ実践的な講習等を含む研修を特定創業支援等事業として年2回実施した。

【上期創業セミナー】

- ・期 日 5/13AM・5/13PM・5/27AM・5/27PM・6/10AM・6/10PM＜全6回＞
- ・開 催 オンライン（5/13・5/27）
横須賀市産業交流プラザ（6/10）
- ・主 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市、（株）日本政策金融公庫、東京圏雇用労働相談センター
横須賀商工会議所、（株）横浜銀行

- ・後援 神奈川県信用保証協会、(公財) 神奈川産業振興センター、かながわ信用金庫
湘南信用金庫
- ・協力 岩堀行政書士事務所、アクサ生命保険(株)
- ・テーマ ①「だれでも起業時代の失敗しない起業ルール ～失敗する起業と成功する
起業の違いとは～」(5/13AM)
②「売れる仕組み・仕掛けの作り方」(5/13PM)
③「金融機関職員が教える創業のポイント」(5/27AM)
④「創業計画書作成に必要な知識、作成のポイントなど」(5/27PM)
⑤「人を雇うときの基本知識と必要な手続き」(6/10AM)
⑥「創業をテーマとしたグループワーク、創業を応援する支援制度の紹介、個人・法人の開業手続きの違いや注意点など」(8/20)
- ・講師 ジャイロ総合コンサルティング(株)
代表取締役 兼 コンサルタント 渋谷雄大(①)
中小企業診断士 (株) ウィザライズ 代表取締役 高久裕司(②)
(株) 日本政策金融公庫 国民生活事業 横浜支店 融資第4課
課長 吉上隆訓(③・④)
東京圏雇用労働相談センター 相談員/弁護士 周藤智(⑤)
東京圏雇用労働相談センター 相談員/特定社会保険労務士 林里香(⑤)
- ・紹介者 横須賀商工会議所 産業・地域活性課 主任 芳賀純一(⑥)
アクサ生命保険(株) 横浜支社 横須賀営業所 所長 岩渕雄(⑥)
(株) 横浜銀行 営業戦略部 ビジネスソリューションプラザ
ビジネスローンプラザ 創業支援デスク 早川輝(⑥)
岩堀行政書士事務所 特定行政書士 岩堀達也(⑥)
- ・参加者 32名(特定創業支援等事業による確認書発行要件充足者28名)

【下期創業セミナー】

- ・期日 10/1AM・10/1PM・10/15AM・10/15PM・10/29AM・10/29PM<全6回>
- ・開催 オンライン(10/1・10/15)
横須賀市産業交流プラザ(10/29)
- ・主催 (公財) 横須賀市産業振興財団
- ・共催 横須賀市、(株) 日本政策金融公庫、東京圏雇用労働相談センター
横須賀商工会議所、かながわ信用金庫
- ・後援 神奈川県信用保証協会、(公財) 神奈川産業振興センター、(株) 横浜銀行
湘南信用金庫
- ・協力 アクサ生命保険(株)、(株) 祭天
- ・テーマ ①「失敗しない起業のルールとは? ～起業前も、起業後も、これから起業して
失敗しないための具体策～」(10/1AM)
②「売れる仕組み・仕掛けの作り方」(10/1PM)
③「金融機関職員が教える創業のポイント」(10/15AM)
④「創業計画書作成に必要な知識、作成のポイントなど」(10/15PM)
⑤「人を雇うときの基本知識と必要な手続き」(10/29AM)
⑥「創業をテーマとしたグループワーク、創業を応援する支援制度の紹介、EC
活用とふるさと納税利用術など」(10/29PM)
- ・講師 ジャイロ総合コンサルティング株式会社
スモールビジネスコンサルタント 高橋浩士(①)
中小企業診断士 (株) ウィザライズ 代表取締役 高久裕司(②)
(株) 日本政策金融公庫 国民生活事業 横浜支店 融資第4課
課長 吉上隆訓(③・④)
東京圏雇用労働相談センター 相談員/弁護士 周藤智(⑤)

- 東京圏雇用労働相談センター 相談員／特定社会保険労務士 林里香 (⑤)
- (株) 祭天 代表取締役／横須賀市 ふるさと納税アドバイザー 山田穂高 (⑥)
- ・紹介者 かながわ信用金庫 顧客サポート部 顧客サポート課 副部長 田中武志 (⑥)
- 横須賀商工会議所 産業・地域活性課 主任 芳賀純一 (⑥)
- アクサ生命保険株式会社 横浜支社 横須賀営業所 所長 岩淵雄 (⑥)
- ・参加者 38名 (特定創業支援等事業による確認書発行要件充足者 35名)

b スキルを活かしたプチ開業スクール

スキルを活用して開業しようとする方が初期投資を抑えたリスクの少ない起業ができるよう創業ノウハウのポイントや経験者の事例を学ぶイベントを開催した。

- ・期 日 令和5年9月9日(土)
- ・場 所 横須賀市立青少年会館(横須賀市深田台37)
- ・主 催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市
- ・内 容
 - (a)第1部 私の開業体験談「スキルを活かして成功しました」
開業体験談発表者: Japan Refresh & Nature Elly Association 代表
耳ツボ&ヘッドトリートメントサロン オーナー 石渡英理
 - (b)第2部 夢の第一歩をお手伝い ～プチ開業ステップ～
発表者①: 来て見て笑って Happy マルシェ主宰 石渡英理
発表者②: nojima モール横須賀管理事務所 施設運営責任者 八木橋宏文
発表者③: (株) ジェクトワン 賃貸事業部長 中村純一郎
- ・参加者 30名

c こども起業体験(よこすか起業部)

中高生が将来について検討する際に、進学・就職の他、「起業」という選択肢が現実的なものとして捉えることの出来るよう、起業マインドの醸成を図ることを目的に実施した。

若手起業家から起業体験談や挑戦すること等の意義を聞く講演会や高校生がビジネスアイデアを検討・発表する機会を提供するイベントを開催した。

【講演会(大津中学校)】

- ・期 日 令和5年4月20日(木)
- ・場 所 横須賀市立大津中学校(横須賀市大津町5-2-1)
- ・講 師 (一社)BEAU 専務理事 兼 COO 田川裕大
(株)for Crafts 代表取締役 岩本拓真
(株)FIDEAL 代表取締役 炭田健太郎
(一社)zingzing 代表 荒木孝文
(株)ローカルフラッグ 代表取締役社長 濱田祐太
MoonBase(株) 代表取締役 CEO/Rural Labo 共同代表 小菅勇太郎
- ・協 力 MAKERS UNIVERCITY(事務局:NPO法人ETIC.)
- ・内 容 起業体験談や起業の面白さ・挑戦することの必要性などの講演、質疑応答など
- ・参加者 大津中学校3年生全生徒 合計221人

【講演会(三浦学苑高等学校)】

- ・期 日 令和5年7月8日(土)
- ・場 所 三浦学苑高等学校(横須賀市衣笠栄町3-80)
- ・講 師 SSS 合同会社 CEO/アニメ地域おこし学校(株) 代表取締役 小田恭央
(株)FIDEAL 代表取締役 炭田健太郎
- ・内 容 起業体験談や起業の面白さ・挑戦することの必要性などの講演、質疑応答など

- ・参加者 三浦学苑高等学校普通科特進コース・普通科 IB コース 1 年生 合計 29 人
(特進コース:25 名 IB コース:4 名)

【講演会（オンライン）】

- ・期 日 令和 5 年 11 月 23 日（木・祝）
- ・開 催 オンライン（Youtube LIVE）
- ・講 師 タイムカプセル（株） 代表取締役 相澤謙一郎
- ・発表者 三浦学苑高等学校 2 年 宮川優一
よこすか起業部アントレラボ参加高校生 7 名
(湘南学院 1 名・三浦学苑 3 名・横須賀学院 3 名)
- ・内 容 起業体験談や起業の面白さ・挑戦することの必要性などの講演、地元高校生による地域創生への取組意欲の発表、質疑応答など
- ・視聴数 開催当日最大視聴数 27 人（2024 年 5 月 10 日時点再生回数 152 回）

【アントレラボ】

- ・期 日 令和 5 年 10 月 21 日（土）～令和 6 年 2 月 17 日（土）
- ・場 所 会場：横須賀市産業交流プラザ（10/21・12/19・2/17）
オンライン：チーム別に随時 LINE などでのミーティング実施
- ・協 賛 かながわ信用金庫・京浜急行電鉄（株）・湘南信用金庫・（株）横浜銀行
リドレ横須賀
- ・協 力 ヨコスカバレー構想実現委員会
- ・運 営 （同）よこすカラボ
- ・内 容 起業するためのプロセスを学びながら、学校活動以外の課外活動を通じてチャレンジする一步目を提供する機会を創出するため、ビジネスアイデア作成支援と発表会の開催
- ・参加者 横須賀市内在学高校生 8 名（湘南学院 1 名・三浦学苑 4 名・横須賀学院 3 名）

d 創業と DX セミナー

創業予定者が、必要なデジタル技術を活用した状態で創業することにより、市場に対し強みをもって参入できるよう創業前に DX について理解を深めるセミナーを開催した。

- ・期 日 令和 5 年 11 月 12 日（日）
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・主 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市
- ・講 師 ジャイロ総合コンサルティング（株）
代表取締役 兼 コンサルタント 渋谷雄大
- ・参加者 14 名

(オ) スタートアップオー디션

新たな事業領域を自らの創意工夫で切り開くビジネスプランを募集し、審査・公表を行った。

- ・募集期間 4/3～5/24（令和 5 年度中に市内で実施するビジネスプラン）
- ・1 次審査 5/27～6/14（応募者 26 名の申請書を審査員が書類審査し、5 名を選出）
- ・最終審査 7/1（公開プレゼンテーション形式で最終審査を行い、入賞者を選出）
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ（最終審査の様子をオンライン配信）
- ・主 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市、神奈川県、NPO 法人 ETIC.、京浜急行電鉄（株）
（株）セイウン
- ・後 援 総務省関東総合通信局、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）
（株）日本政策金融公庫 南関東創業支援センター

- (公財) 神奈川産業振興センター、(株) 横須賀リサーチパーク
 (一社) YRP 研究開発推進協会、YRP 情報産業協同組合
 (一社) ANDMAMACO
- ・協 賛 東日本電信電話 (株) 神奈川支社、横須賀商工会議所、(株) ヤチヨ
 (株) ニフコ、(株) 横浜銀行、かながわ信用金庫、湘南信用金庫
 - ・応募者 26組
 - ・入賞者 GUGEN Software 合同会社 CEO 境 領太
- ※奨励金 100 万円

「面会交流の実施を推進して離婚後の子どもの養育を支援する事業」
 (離婚した両親の不仲により、親に会えない子どもたちの存在を無くすことを目的として面会交流を促進させる事業。

定型文による簡潔なやり取りを通じて、面会交流がスムーズに行えるようサポート可能なスマートフォンアプリを開発し、アプリの中に有料機能を展開して販売する。アプリを利用することで、両親が感情的なやり取りをする可能性を排除して、面会交流の調整をスムーズにし、子どもたちが両親との時間をより効果的に過ごすことを可能にするサービス。)

株式会社きやりこん.com 代表取締役 下平 光明

※奨励金 60 万円

「医療介護現場で働く人のコンディションケア事業」

(医療介護従事者の不調を未然に防ぐ「オンライン従業員ケア」サービスの提供。医療介護業界は従業員の精神疾患患者率トップを記録しており、現場のストレスが増大しているが、日本で義務付けられているのはメンタル不調後のケアとなっており、従業員ケアは後回しとなっている。

独自のコンディション診断ツールで従業員の不調傾向を可視化し、キャリアコンサルタントが第三者面談員として、継続的に従業員のコンディションケアを実施することで、医療介護業界の緊急課題である従業員の定着化を図る事業。)

株式会社 StockBase 代表取締役 関 芳実

※奨励金 60 万円 (不支給)

「横須賀市における食品ロス削減を加速させる事業」

(「モノと想いを循環させ、豊かさを分かち合う社会へ」という当社が掲げるミッション実現のため、災害備蓄食等まだ使用できる(食べられる)が廃棄されてしまう資源の無駄」いわゆる“もったいない市場”を開拓する事業。

物品を活用(寄付)したい企業と、それを受け取りたい団体をマッチングするサービスを構築することで。企業は CSR や SDGs 貢献の取り組みが発信でき、受取側は欲しいものを無料で調達可能とする完全オンラインのマッチングプラットフォームの構築。)

株式会社 Wonder Forest 代表取締役 高橋 嘉誉

※奨励金 30 万円

「IT を通じた知的障害・発達障害の子どもへの就労・余暇支援事業」

(社会性やコミュニケーションに課題を抱える発達障害の子どもたちが、親亡き後の人生を豊かに生きていくため、IT 教育を通じた就労と興味開発支援を行うことで、その実現に必要なスキルを身につけ、子どもと家族と Wonder Forest が協働して子どもの豊かな未来そして社会を創造することを目的とした事業。

療育事業にて培った、知的障害・発達障害の子どもたちへの行動に

基づく支援と、ITを通して未来を切り拓く取組にて培ったITスキルを融合させたオリジナルカリキュラムが提供可能。

- ・審査員 7名（企業経営者、中小企業診断士、NPO法人職員等）

（カ）外国人材活用セミナー

技能実習生等の受入れを検討している事業者を対象に、制度の概要や受入れ事例を紹介するセミナーを開催した。

- ・期 日 令和6年3月19日（火）
- ・場 所 横須賀商工会議所（横須賀市平成町2-14-4）
- ・主 催 横須賀市、横須賀商工会議所、ハローワーク横須賀、ハローワーク横浜南
- ・共 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・内 容
 - (a)第1部 外国人技能実習・特定技能制度について
講師：IHS事業協同組合 理事 三神将彦
 - (b)第2部 横須賀市・横須賀商工会議所の取り組み説明
 - (c)第3部 外国人材活用事例のご紹介
講師（社福）恵徳会 施設長 市岡千鶴
- ・参加者 19事業者 22名

ウ 産業経済情報の収集及び提供（情報提供事業）

（予算額 1,087,000円）

支出額 1,038,856円

（ア）情報の収集及び提供

産業交流プラザにおいて、来館者に経済情報等を提供した。

（イ）ホームページ・SNS（Facebook）による情報発信

セミナー・イベントの告知や相談窓口の紹介などの情報発信を行った。

エ 産業経済に関する調査研究（調査・相談事業）

（予算額 4,634,000円）

支出額 4,280,816円

（ア）産業技術相談事業

中小製造事業所の技術課題に対応するため、県機関や横須賀市と連携して個別訪問を実施した。技術的なアドバイスとともに表彰制度や補助金など公的支援策の紹介を、年間を通じて行った。

- ・企業数 15社
- ・実施者 （地独）神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）職員、
（公財）神奈川産業振興センター（KIP）職員、横須賀市職員、当財団職員

（イ）メンタルヘルス相談事業

中小企業が独自に設置・実施することが困難な職場のメンタルヘルス対策を担うため、悩みやストレスを抱えて働いている人及びその管理者・経営者・家族を対象に「働く人の相談窓口」を開設した。

- ・期 間 令和5年4月から令和6年3月 毎月第2、第4水曜日
- ・相談者数 相談者27名（男性10名、女性17名） 延べ67回（平均2.5回/1名）
- ・相談員 （公財）横須賀市産業振興財団 産業カウンセラー 市川一郎
- ・内 容 職場の人間関係 6名、ハラスメント 5名、新規就職 5名、再就職 4名
転職 2名、退職 2名、復職 1名、その他家族問題など 2名

(ウ) 生産性向上相談事業

職場におけるハラスメントの事例、対応等の紹介を通じて、ハラスメントの予防を図り、もって職場のメンタルヘルス環境が改善されることで、企業等における生産性向上に寄与することを目的として「ハラスメント予防セミナー」を開催した。

- ・期 日 令和6年2月14日(水)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・講 師 (公財)横須賀市産業振興財団 産業カウンセラー 市川一郎
- ・参加者 16名

(エ) 商工相談事業

市内中小企業の経営課題に対し、商工相談員が個別に課題解決に向けたアドバイスを、年間を通じて行った。

- ・相談件数 30件(別途、財団職員・知財総合相談窓口相談員による随時相談245回)
- ・相談員 中小企業診断士(20件)、行政書士(6件)、税理士(3件)
社会保険労務士(1件)

オ 中小企業等勤労者への福利厚生サービスの提供(福利厚生事業)

(予算額 19,620,000円)

支出額 16,308,494円

(ア) 会員の概要

	市 町	年度当初	増	減	年度末
会員数	横須賀市	1,381	153	161	1,373
	逗子市	47	2	3	46
	三浦市	30	6	1	35
	葉山町	26	7	4	29
	計	1,484	168	169	1,483
事業所数	横須賀市	146	1	4	143
	逗子市	8	1	0	9
	三浦市	9	0	1	8
	葉山町	5	0	0	5
	計	168	2	5	165

(イ) 自己啓発・余暇活動事業

会員の自己啓発や余暇活動をサポートし、会員・家族の生活の質の向上を目指す事業を、独自企画事業に加えて県内各サービスセンターや神奈川県労働者福祉協議会との共催で行った。

また、福利厚生事業を全国展開している㈱ベネフィット・ワンと契約し、多様なサービスを提供した。

a 新江ノ島水族館貸し切りイベント

- ・期 間 令和6年2月17日
- ・場 所 新江ノ島水族館
- ・共 催 三浦半島地域労働者福祉協議会
- ・参加者 76名

b さつまいも掘り・みかん狩り・いちご狩り

- ・期 間 令和5年9月9日～令和5年11月12日（さつまいも掘り）
令和5年10月20日～令和5年11月30日（みかん狩り）
令和6年1月8日～令和6年4月5日（いちご狩り）
- ・場 所 津久井浜観光農園
- ・参加者 199名

c 各種利用券補助

- | | | | |
|----------------------------|--------|---------------|--------|
| ・ジェフグルメカード | 1,060枚 | ・すこやかんほか | 181セット |
| ・おんり～ゆ～他日帰り温泉チケット | 166枚 | ・ホテルランチ、ディナー券 | 380枚 |
| ・TDRコーポレートプログラム利用券 | 217枚 | ・大磯ロングビーチ | 20枚 |
| ・ハーゲンダッツミニカップギフト券 | 84枚 | ・こども商品券 | 28枚 |
| ・YOKOHAMA AIR CABIN&大観覧車ほか | 57枚 | | |

d 文化教養（演劇、歌謡などの鑑賞券補助）

- ・場 所 よこすか芸術劇場ほか
- ・内 容 硬派弦楽アンサンブル石田組ほか
- ・利用枚数 25枚

e 委託事業（ベネフィット・ワン）

- | | | | |
|------------|--------|-----|--------|
| ・宿泊施設 | 76人 | | |
| ・スポーツ | 476人 | | |
| ・レジャー&エンタメ | 418人 | | |
| ・グルメ | 125人ほか | 合 計 | 1,460人 |

(ウ) 健康の維持増進事業

会員が健康の維持増進のために行うスポーツの施設利用割引や、人間ドック・がん検診（PCR検査含む）、インフルエンザワクチン接種などに補助をした。

a スポーツ施設利用補助（再掲）

- | | |
|------------------------|----------------|
| ・横須賀市健康増進センター「すこやかん」 | 82セット（1セット10枚） |
| ・横須賀市サブアリーナほか3件「温水プール」 | 76セット（1セット11枚） |
| ・横須賀市総合体育会館ほか3件「施設使用」 | 23セット（1セット11枚） |

b インフルエンザワクチン接種補助

- ・補助対象 会員と登録している家族、計3名まで
- ・利用者 529名

c 人間ドック・健康診断オプション「がん検診」補助

- ・補助対象 会員本人
- ・利用者 96名

d 家庭用常備薬あっせん

- ・利用者 16名

(エ) 情報提供事業

会員に季刊誌等を通じて、サービス・イベント情報を発信するとともに、未加入事業所に「ひとびとみうら」の事業内容についてPRし、加入促進に努めた。

a 「ひとびとみうらセンターだより」の発行

- ・発行時期 4月・7月・11月・2月（計4回）
- ・発行部数 8,000部
- ・内 容 運営状況、イベント広報ほか

b 「ひとびとみうらイベントニュース」の発行

- ・発行時期 令和5年4月から令和6年3月（計2回）
- ・発行部数 600部
- ・イベント広報ほか

(2) 収益事業等

ア 「ひとびとみうら」会員に対する祝い金や見舞金など慶弔金の給付（慶弔給付事業）

（予算額 8,456,000円）

支出額 7,379,760円

(ア) 会員の概要

P9「オ 中小企業等勤労者への福利厚生サービスの提供(福利厚生事業)(ア)会員の概要」のとおり

(イ) 在職中の生活安定事業

会員とその家族に祝い金や見舞金など広範な慶弔給付事業を実施した。

- ・結婚、出産、子の小学校・中学校入学、永年勤続の祝い金
給付額(結婚 10,000円、他 5,000円) 168件
- ・休業、住宅災害、後遺障害の見舞金
給付額(5,000円～25,000円) 22件
- ・会員、配偶者、子、親死亡による弔慰金
給付額(5,000円～100,000円) 53件

イ 横須賀市内の特定中小企業者に対する経営改善支援（経営改善支援事業）

（予算額 1,209,000円）

支出額 665,517円

(ア) オーダーメイド企業研修の受託

中小企業の要望に応じて、委託企業の経営課題に対応したテーマを設定し、経営コンサルタントを派遣するものであるが、令和5年度は受託実績無。

(イ) 企業訪問調査・相談事業

市内中小企業の経営革新や創業者の経営拡大を支援するため、スタートアップオーディション入賞事業者に対して専門家を派遣し、事業実施状況の調査を行った。

- ・企業数 3事業者（3回）
- ・訪問者 中小企業診断士

2 役員会等の概要

(1) 役員に関する事項

ア 評議員の就任

- ・令和5年6月24日付 高瀬清孝氏(就任)
- ・令和5年9月8日付 林貴裕氏(就任)
- ・令和5年10月12日付 久米章博氏(就任)
- ・令和5年10月12日付 平井康博氏(就任)

イ 評議員の辞任

- ・令和5年6月23日付 杵淵哲也氏(一身上の都合による)
- ・令和5年9月7日付 柏原恭子氏(一身上の都合による)
- ・令和5年9月7日付 黒川善文氏(一身上の都合による)
- ・令和5年10月11日付 佐藤洋幸氏(一身上の都合による)
- ・令和5年10月11日付 武市竜哉氏(一身上の都合による)

(2) 役員会等に関する事項

ア 令和4年度事業及び決算等の監査 令和5年5月22日

イ 理事会

- ・令和5年度第1回理事会 令和5年6月8日(オンライン併用)
 - 第1号議案 「令和4年度(2022年度)事業報告及び決算について」
 - 第2号議案 「定時評議員会の招集について」
- ・令和5年度第2回理事会 令和5年8月7日
 - 第1号議案 「評議員会の招集について(決議の省略による)」
- ・令和5年度第3回理事会 令和5年9月28日
 - 第1号議案 「評議員会の招集について(決議の省略による)」
- ・令和5年度第4回理事会 令和6年3月4日
 - 第1号議案 「令和6年度(2024年度)事業計画について」
 - 第2号議案 「令和6年度(2024年度)収支予算について」
 - 第3号議案 「評議員会の招集について」

ウ 評議員会

- ・令和5年度第1回評議員会 令和5年6月23日(オンライン併用)
 - 第1号議案 「評議員の辞任及び選任について」
 - 第2号議案 「令和4年度(2022年度)決算について」
- ・令和5年度第2回評議員会 令和5年9月8日
 - 第1号議案 「評議員の辞任及び選任について(決議の省略による)」
- ・令和5年度第3回評議員会 令和5年10月12日
 - 第1号議案 「評議員の辞任及び選任について(決議の省略による)」
- ・令和5年度第4回評議員会 令和6年3月28日(オンライン併用)
 - 第1号議案 「令和6年度(2024年度)事業計画について」
 - 第2号議案 「令和6年度(2024年度)収支予算について」